

今日の道徳の授業について

平成28年11月12日(土) 第1校時

渋谷区立西原小学校

第3学年1組 担任 菅沼 早紀

2組 担任 富岡 知世

◇今日の主題 命を救いたい D-(18)生命の尊さ

◇今日の資料 ありがとうチャンプ

◇今日のねらい 生命の尊さを感じ取り、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。

◇主題について

生命の尊重は、人間として生きていくうえで大切な価値の1つである。しかし、人はとかく自分の生命は大切であると思うが、ほかの動物や植物の生命に対しては無関心になりやすい。生命を尊重する心情は、人間の生命の安全や健康な生活などの人間中心の事柄だけに向けられるものであってはならない。広い意味での生命を考えることが大切である。

人間以外の動物や植物などの存在にも目を向けさせ、それらの動物や植物もまたかけがえのない生命をもち、人間と同じように一生懸命生きていることに気付かせたい。

◇今日の学習の流れ

| | |
|-----|---|
| 入 導 | ○現在、世話をしている動植物を発表する。 ・犬 ・カブトムシ ・猫 ・大豆 |
| 展 開 | ○「ありがとうチャンプ」を読んで話し合う。 ①病院の先生にチャンプを「安楽死させますか。」と言われ、三浦さんはどんなことを考えたか。 ・そのまま生きていても、チャンプは幸せだろうか。安楽死のほうがいいのか。 ・チャンプを死なせるわけにはいかない。一緒に生きたい。 ②ストレスで体がぼろぼろになったチャンプを、三浦さんはどんな気持ちで見っていたか。 ・安楽死させたほうがよかったかもしれない。 ・何とかして、チャンプの苦しみを和らげてあげたい。 ③三浦さんは、どんな気持ちでチャンプの世話をしていたか。 ・自分にできることなら、どんなことでもしよう。 ・チャンプに、いつまでも生きていてほしい。 ④チャンプが大きな声でほえて、キャバが戻ってきたとき、三浦さんの心の中はどうだったか。 ・キャバが事故に遭わなくて、よかった。 ・チャンプ、ありがとう。 ⑤これまでの自分の生活を振り返り、話し合う。 ・自分の家で飼っている犬が死んだとき。 ・おじいちゃんの手術が成功して、元気になったとき。 |
| | ○教師の説話を聞く。 |